

2007年12月28日

ご投資家の皆様へ

安田投信投資顧問株式会社

週報における日本株式市場動向の誤記載について

平素より格別なご高配を賜り、誠に有難うございます。

日本株式市場に投資を行っております、下記5ファンドの12月21日現在の週報におきまして、市場動向に係る文章に一部誤記載がございました。

先週（12月17日～21日）の日本株式市場におきまして、「情報・通信業種が上昇しました」と記載しておりますが、実際のパフォーマンスは下落（▲0.05%）でございました。本コメントは12月21日の市場引け後の情報に基づき作成されておりますが、その後の情報修正を見過ごしたため、発生しました。

本件は該当ファンドの運用方針および基準価額・分配金等をはじめとする運用状況に影響を生じさせるものではございません。

かかる事態の発生をお詫びするとともに、週報の該当箇所につきまして、下記の読み替えをお願い申し上げます。

今後、再発防止のための管理体制の向上に努める所存でございます。今後ともご支援・ご愛顧賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。

記

1. 読み替え内容

（誤）業種別では、鉄鋼、鉱業、情報・通信の3業種のみが上昇しました。

↓

（正）業種別では、鉄鋼、鉱業のみが上昇しました。

2. 対象ファンド

- 安田日本株バリューアップ・セレクト100「愛称：雷」
- M&Aバリューファンド
- よくわかる投資入門ファンド・安田セレクト（日本）「愛称：初くん」
- 安田オリエンタル・セレクト50「愛称：鳳凰（フォンファン）」
- 安田ライフプランファンド20・50・70

以上